

内科 の場合

臨床研修の必修科としての内科研修以外に、
選択科で幅広く内科分野を経験
しておくことをオススメします！

例えば将来消化器内科を志望している場合、1年目の研修スタート時と2年目の研修終了時に消化器内科を経験することで、3年目からの専門研修にスムーズに繋げることができます！

臨床研修	1年目	内科(24週)					救急(12週)	産科 婦人科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	精神科 (4週)
	2年目	内科(8週)	地域 医療 (4週)	外来 (4週)	外科 (4週)	放射 線科 (4週)	内科(28週)				
専門研修	1年目	消化器内科		血液・内分泌内科		呼吸器内科	循環器内科	神経内科			
	2年目	消化器内科(連携施設)									
	3年目	消化器内科	不足領域		消化器内科						

山口大学の内科専門研修プログラムでは、専攻医一人一人の初期研修中の経験を踏まえて、①3年間内科全体を研修するコース(内科基本コース)、②1年間専門分野を重点的に研修するコース(1年重点研修コース)、③2年間専門分野を重点的に研修するコース(並行研修コース)、④4年間で内科専門医とサブスペシャリティ専門医を取得するコース(混合研修コース)を選ぶことができます！



山中菜々美 先生



初期研修の最初からその後の進路を見据えた、柔軟なプログラムを組むことができます(他大学系列の病院にもタスキ掛けで研修に出ることが可能でした!)。また、市中病院・大学病院の良いとこ取りができるため、J-OSLERが指定する非常に広範囲な内科全般症例を早い段階で経験し、獲得することができます。

外科 の場合

臨床研修期間では、外科医に必要な内科診療、救急診療、
麻酔科診療、小児診療、精神科診療などを幅広く経験した上で、
2年目の後半でできるだけ長く
外科手術に入ることをオススメします！

臨床研修	1年目	内科(24週)					救急(12週)	小児科 (4週)	精神科 (4週)	産科 婦人科 (4週)	麻酔科 (4週)
	2年目	麻酔科(8週)	地域 医療 (4週)	外来 (4週)	外科(36週)						
専門研修	1年目	大学病院/外科(専門医取得に必要な領域を研修)									
	2年目	大学病院もしくは関連病院/外科(専門医取得に必要な領域を研修)									
	3年目	大学病院もしくは関連病院/外科(専門医取得に必要な領域を研修)									

山口大学の外科専門研修プログラムでは、初期研修の施設を自由に選択でき、3年目以降は第一外科・第二外科の両方で研修することが可能です。①3年目に入局して専門医を取得するコース(初期研修終了後入局コース)と②外科専門医取得後に入局するコース(外科専門医取得後入局コース)を選ぶことができます。



梅野紘希 先生



鳥取大学出身の梅野紘希です。初期研修を山口県内の関連病院で積むことで円滑に外科専門研修に繋げることができました。指導医の先生方が経験不足の症例について親身に考えてくださるので症例不足の心配がなく日々修練に励んでいます。